

(平成23年3月23日)

平成23年第1回常総衛生組合議会  
(定例会)

会 議 録

平成23年第1回常総衛生組合議会（定例会）

議 事 日 程

平成23年3月23日（水） 午後1時30分開議

議事日程（第1号その1）

日程第1 選挙第1号、常総衛生組合議会議長の選挙について

議事日程（第1号その2）

日程第1 会議録署名議員の指定について

日程第2 会期の決定について

日程第3 管理者報告

日程第4 議案第1号、平成23年度常総衛生組合一般会計予算について

本日の出席議員

1番 石川寛司 君	2番 吉岡久男 君	3番 唐木田幸司 君
4番 坂 洋 君	5番 欠 席 君	6番 中村 博 君
7番 高木和志 君	8番 戸塚和男 君	

本日の欠席議員

5番 秋田政夫 君

説明のための出席者

管 理 者 片庭正雄 君

副管理者 長谷川典子 君 会田真一 君 吉原英一 君

事務職員 事務局長 大滝 伸 君 施設管理課長 渡辺 清 君  
庶務係長 染谷 功 君

開会宣言

午後 1 時 2 8 分

副 議 長（高木和志 君）

これより本会議に入ります。只今の出席議員数 7 名です。定数に達しておりますので、平成 2 7 年第 1 回常総衛生組合議会定例会を開会いたします。地方自治法第 1 2 1 条の規定による議案等説明のための出席者は、お手元にご配布のとおりでありますので、ご報告申し上げます。

それでは、議事日程（第 1 号その 1）日程第 1 より議事を進めます。

日程第 1 に入ります。選挙第 1 号、常総衛生組合議会議長の選挙についてを提案いたします。お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第 1 1 8 条第 2 項の規定により、氏名推薦にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

副 議 長（高木和志 君）

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推薦によることに決しました。

次に、指名については、議長において指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

副 議 長（高木和志 君）

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。常総衛生組合議会議長に吉岡久男さんを指名いたします。

お諮りいたします。吉岡久男さんを常総衛生組合議会議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

副 議 長（ 高木和志 君 ）

ご異議なしと認めます。よって、吉岡久男さんが常総衛生組合議会議長に当選されました。吉岡久男さんが議場におられますので、本席から会議規則第32条の規定により告知いたします。

只今、吉岡久男さんが議長に当選されました。これからの議事は、新議長にお願いすると共に、新議長のごあいさつをお願いいたします。

新 議 長（ 吉岡久男 君 ）

ただいまの議長の選挙におかれまして、皆様方に御推挙いただきまして、議長の職に与かり誠にありがとうございます。心から御礼を申し上げます。常総衛生組合の充実と発展に全力を尽くす所存でございますので、皆様方のご協力よろしくお願いいたします。

議 長（ 吉岡久男 君 ）

それでは、議事日程（第1号その2）日程第1に入ります。

会議録署名議員の指名について、会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により議長において、指名いたします。

3番 唐木田幸司 議員さんと

4番 坂 洋 議員さんの

2名をご指名いたします。

議 長（ 吉岡久男 君 ）

日程第2に入ります。

会期の決定についてを議題といたします。会期を本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

議 長（ 吉岡久男 君 ）

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決定されました。

議 長（ 吉岡久男 君 ）

日程第3に入ります。

管理者報告について、片庭管理者の報告を求めます。

管 理 者（片庭正雄 君）

本日は大変お忙しい中、平成23年第1回常総衛生組合議会定例会にご出席くださいます。まことにありがとうございます。

先ほど、新しい議長さんが選出されまして、おめでとうございます。

このたび発生しました東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0という世界最大級の巨大地震であり、被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。私たちも助け合いの心で、さまざまな形で協力するとともに、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

被災地は甚大な被害を受け、地震や津波による死者の数は日を追って増加している状況でございます。また、現在、福島第1原子力発わる放射能漏れなど、予断をゆるさぬものとなっており、関係者のご尽力により、これ以上の被害にならないよう願っております。

組合のし尿処理施設も、地震直後、設備の機器等が自動停止いたしました。幸いにも停電がなかったため、当日午後4時すぎには、すべての設備が復旧し、通常運転をしており、建物にも、亀裂などの被害はございませんでしたが、現在、処理をするために使用している工業薬品やA重油の納入が、震災の影響を受け遅れているため、思うように処理ができない状況であります。薬品の使用量を、極力減らして対応しております。また、東京電力の計画停電につきましては、現在、茨城県は停電対象区域から、除外されておりますので、バキューム車による汚泥の受け入れは、通常どおり行っております。

この大震災の影響も重なり、景気の回復は、程遠いように思われます。当然のことながら、国、地方の税収も減少している状況であり、昨年以上に厳しい予算編成になっております。組合といたしましても、限られた予算、人員で組合運営をしていかなければなりませんので、今まで以上に無駄を省いて対応してまいりますので、よろしく願いいたします。

処理状況については、年間約35,000klのし尿や浄化槽汚泥を処理しておりますが、毎年1～2%減少している状況でございます。これ

は下水道の普及に伴うものであります。

また、昭和62年に完成しました50kl/日施設は、すでに23年が経過しており、老朽化に伴い、処理能力が低下しており、人員を含めた運転管理に苦慮しているところです。10年前、年間42,000klの汚泥を処理しておりましたが、現在は35,000klと7,000kl程度減少している状況であり、今後も減少傾向は続くと思われるので、23年度中には、すべてのし尿や浄化槽汚泥を新しい100kl/日施設で処理し、50kl/日施設は、処理水槽に水を張り、循環させるようにし、休止する予定であります。

さて、議会の内容ですが、平成23年度予算についてでございます。歳入歳出総額それぞれ5億5,147万9千円で前年度予算に対し8,960万4千円、率にして14%の減になっておりますが、主に、平成7年度に借入れました償還金の返済完了によるものです。

今月末には1名の定年退職者がおりますが、新規採用は控えており、今後、毎年1～2名の退職者が見込まれ人員不足になってまいります。その時期には施設の運転管理を一部民間委託や臨時職員の採用による対応を考えております。

詳細につきましては、事務局より説明いたさせますので、なにとぞ、ご審議、ご決議賜りますようお願い申し上げます。

議長（吉岡久男 君）

日程第4に入ります。

議案第1号、平成23年度常総衛生組合一般会計予算についてを議題といたします。

提案者の説明を求めます。

局長（大滝 伸 君）

議案第1号、平成23年度常総衛生組合一般会計予算について、朗読説明

議長（吉岡久男 君）

議案第1号について、質疑に入ります。質疑のある方の発言を許します。質疑ございませんか。

3番（唐木田幸司 君）

公債費について伺います。平成24年度で償還金すべて完済するということですが、それに伴い分担金は減少するのでしょうか。

それと処理施設を新しくする計画はあるのでしょうか。

局長（大滝 伸 君）

償還金の返済が終了すれば、当然のことながら各市の分担金は減少しますが、分担金の中には均等割が含まれており各市2.5%の負担をいただいております。守谷市さんのように下水道の普及しているところでは、実績割より均等割のパーセントが多くなる場合もあります。

施設の建設予定ですが50kl/日施設と100kl/日施設があり、管理者の報告にもありました下水道の普及により投入量が減少傾向にあり、50kl/日施設を今年度中で休止する予定でありますので、新しい100kl/日施設をしっかりと補修整備し対応してまいりますので建設の計画はございません。

議長（吉岡久男 君）

他に質疑ございませんか。

（なしの声あり）

議長（吉岡久男 君）

質疑ないようですので、議案1号を原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

議長（吉岡久男 君）

ご異議なしと認めます。よって議案第1号は、原案のとおり決定いたしました。

以上で本日の議事は全部終了いたしました。

平成23年第1回常総衛生組合定例会を閉会します。

閉会宣言

午後2時8分

会議規則第36条の規定により署名する。

議会議長 吉岡 久男

3番議員 唐木田幸司

4番議員 坂 洋